令和8年度船橋市所蔵作品展「椿貞雄と西洋」同時開催

現代美術作家による
作品展

原太一
ギアス氏と相棒の旅
After the Rain



令和8年
12.3 THU
→ 21 MON

10:00~17:00
金曜日は19:00まで

入場無料



船橋市民ギャラリー

〒273-0005船橋市本町2-1-1 船橋スクエア21ビル3階

主催：船橋市教育委員会／(公財)船橋市公園協会
協力：日動画廊／笠間日動美術館／森の美術館

左上：原太一《ギアス氏と相棒》(部分)2020(令和2)年 個人蔵
中央：原太一《After the Rain》2023(令和5)年 個人蔵

現代美術作家による作品展

原太一 ギアス氏と相棒の旅

After the Rain

令和8年度船橋市所蔵作品展「椿貞雄と西洋」の同時企画として、洋画家・原太一の個展を開催します。本展で紹介する約30点の作品は、美術の教科書やインターネット等のどこかで、おそらく皆様が一度は目にしたことのある名画が題材になっています。そこには旅人であるウサギのギアス氏と相棒の犬ジョンが登場し、お茶をしたり、いたずらをしてみたり。遠い時代、遠い国の話のようでありながら、私たちが今見ている景色と重なるところがあるかもしれません。彼らと一緒に名画を旅しながら「世界を味わうための入口」を探してみませんか。

イベント

全てのイベントは11月15日（日）から船橋市民ギャラリーの窓口、もしくはお電話（047-420-2111）でお申し込みください。

01｜油彩画ワークショップ　2週連続

実際の作品を見ながら描き、油彩画の魅力を体感できるワークショップです。
日時：12月5日（土）、12日（土）14:00~16:00
講師：原太一（洋画家）
対象：小学校高学年以上
定員：15名
参加費：500円

02｜アーティストトーク

日々の制作について、作品について、
「アーティスト」の視点から様々な話をしていただきます。
日時：12月19日（土）14:00~15:30
講師：原太一（洋画家）
定員：40名
参加費無料



原太一《ギアスの眺望》
2021（令和3）年 個人蔵



原太一《おだやかな航海（船出）》
2022（令和4）年 個人蔵



原太一《自由な女神》2025（令和7）年 森の美術館蔵



原 太一
Taichi Hara

Web　Instagram

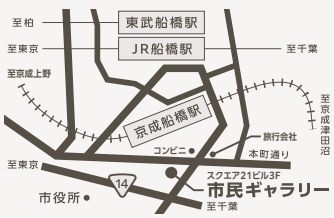
1982年千葉県松戸市生まれ、松戸市育ち。2006年武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。白日会会員。千葉県を拠点に東京や全国各地で発表、活動の幅を広げている。主な展覧会に、「オマージュ！パロディ！！画家は名作にそそられる。」（茨城／笠間日動美術館、2020年）「松戸の作家の個展」（千葉／松戸・森のホール21、2021年）「創造海岸いなげ展」（千葉／千葉市民ギャラリー・いなげ、2023年）、個展「原太一展 A Scrapbook of Journeys ～ギアス氏と相棒の旅～」（千葉／流山・森の美術館、2025年）、個展「原太一展」（東京／銀座・日動画廊、2020年、22年、25年）。第53回昭和会展にてニューヨーク賞、ザ・コンテスト・イン・ニューヨークにてグランプリ（2018年）、第101回白日会展にて文部科学大臣賞を受賞（2025年）。擬人化されたウサギのギアス氏と相棒の犬ジョンが旅をするシリーズを制作。実際に訪れた旅の記憶をもとに、現実と空想が交錯する世界を描いている。コロナ禍を契機に、名画をモチーフにした作品や、作家へのオマージュ、社会への問いを含む作品も制作している。

船橋市民ギャラリー

第4展示室

〒273-0005 千葉県船橋市本町2-1-1
船橋スクエア21ビル3階 Tel:047-420-2111

船橋市バーチャル美術館
船橋市バーチャル美術館にて
展覧会・イベント情報を掲載中!



JR・東武アーバンパークライン船橋駅から徒歩7分
京成船橋駅から徒歩5分

令和8年

12.3 THU ⟶ 21 MON

10:00-17:00　金曜日は19:00まで　｜　入場無料　｜

主催：船橋市教育委員会／（公財）船橋市公園協会
協力：日動画廊／笠間日動美術館／森の美術館

同時開催

椿貞雄と西洋

会場：船橋市民ギャラリー

船橋ゆかりの洋画家・椿貞雄（1896-1957）の生誕130年を記念し、100点以上の作品・資料を展示。彼の西洋美術や西洋への眼差しを通じて現代社会を見つめ直す展覧会です。

